

令和5年度「スクール読書チャレンジ運動」実践報告書

学校名	佐賀市立若楠小学校 児童数 295人	担当者名	内田 美弥 阿部 春代 花房 文乃
住所	郵便番号 849-0926 佐賀市若宮3丁目2番1号	電話番号	0952-31-5051

◆ご提出いただいた個人情報は、本事業のためのみに使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県個人情報保護方針 (<https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00319144/index.html>) に定めています。

I. 取組前の宣言内容

宣言	目標	全校に広めよう！本のおもしろさ
	取組期間	令和5年 4月 7日 ~ 令和5年 11月 30日

※令和5年4月1日以降、各学校が取組みを始めた日から、令和5年11月30日までの取組みとする。

II. 取組後の評価

評価	取組人数	297人	実施日数	約160日	読書冊数	30,710冊	連携した団体数	1団体
	取組内容 (概要)	<p>① 本のおもしろさを味わう取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ゴジラの会」による読み聞かせ…読み聞かせグループ「ゴジラの会」による、全校への読み聞かせを朝の時間帯に行い本の楽しみを味わう。 <p>② 本とつながるきっかけを作る取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すくすく読書の木…100冊単位で、個人の貸し出し冊数を「読書の実」で表し、本を借りたいという意欲を高める。また、それぞれの冊数達成者を放送で全校児童に知らせる。 ○ラッキーブック…いろいろな分類を知り、それらの本に親しむ。 ○ブックチャレンジ…スタンプカードを使って、各学年おすすめの本30冊に親しむ。 ○コラボ給食…本に出てくる料理を給食のメニューで出す。 <p>③ 図書館祭り(年2回)の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○あじさい祭り(6月)…クイズラリー・宝くじ・サプライズブック・「ゴジラの会」読み聞かせ ○もみじ祭り(11月)…どーこだ?クイズ・分類ビンゴ・宝くじ・サプライズブック・「ゴジラの会」読み聞かせ 						
	工夫したこと	<p>① 本のおもしろさを味わう取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「ゴジラの会」による読み聞かせ <ul style="list-style-type: none"> ・「ゴジラの会」の方には毎年読書活動で協力していただいている。毎週水曜日の朝の時間、各クラスで(今週は1年生、次週は2年生…と学年ごと)本の読み聞かせをしていただいている。児童は、話に耳をすまし、様々なジャンルの本に触れ合うことで、本のおもしろさを味わうことができているようだ。 <p>② 本とつながるきっかけを作る取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○すくすく読書の木 <ul style="list-style-type: none"> ・貸し出し冊数に応じて、色付きの「みかんの実」を全校児童に貼らせていく。はじめは、50冊から、100冊、200冊…と100冊単位で、貼りつけるみかんの実の色を変えて(500冊は銀色、600冊は金色)一人一人の本の貸し出し冊数のおおよそが、掲示物によって一目で分かるようにしている。図書室の前に掲示し、自分がどのくらい読んだか、多読者はどのくらいまで達成しているか等が分かり、児童の本を借りる意欲を高められるようにした。 ・今年度は、多読者の名前を図書委員会の子ども達が放送したり、100冊達成者には校長先生より表彰をしてもらったり等、より多くの本を借りたいという意欲付けを行った。 ○ラッキーブック <ul style="list-style-type: none"> ・月ごとに、児童に注目してほしい分類を決めて、「今月のラッキーブックは〇類です。」といった案内 						

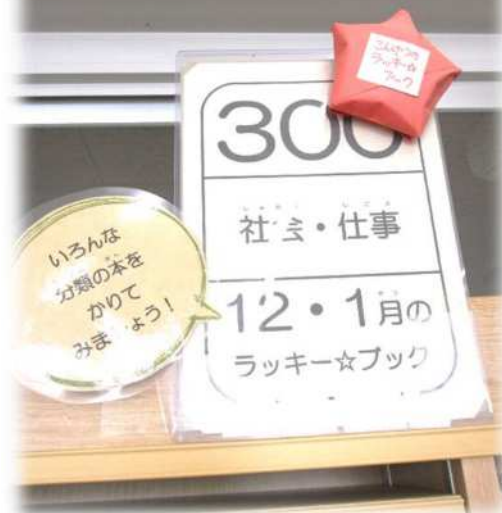
	<p>版を掲示している。その分類の本を借りると、さらにもう一冊借りることができる。また、「ラッキーブックカード」にスタンプが5個貯まった児童には、貸し出し券をプレゼントしている。</p> <p>○ブックチャレンジ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書教材に関係のある本や、教科書に紹介されている本、その学年の発達段階に適した本等を、図書館司書や図書館担当職員が選び、そのコーナーの本棚を設けて、読書推進を行った。 ・10冊、20冊読んだら貸し出し券をそれぞれ1枚渡し、30冊達成できた児童には、「ブックチャレンジ王」として認定し、ご褒美「賞状、ラミネートしおり券」を贈り、称賛している。 <p>○コラボ給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「4ひきのかぼちゃ」(→かぼちゃのサラダ)、「うどんのうーやん」(→きつねうどん)、「ジャッキーのトマトづくり」(→ミートボールのトマトシチュー)、「給食番長」(→ビーフカレー、ひじきサラダ)、「こまったさんのグラタン」(→ハムとほうれん草のグラタン)など今年は11の本の話の中に出てくる料理を給食で再現し、それを給食時間に本の画像と共に紹介した。 <p>③ 図書館祭り(年2回)の取り組み</p> <p>○あじさい祭り(6月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会が中心となって、事前・事後に放送やポスターで宣伝や結果紹介を行ったり、景品を手作りしたりして計画・実践を行った。 ・クイズラリー・・・123年、456年に分かれ、各日体育館でイベントを行った。ブースを4つに分け、それぞれのブースごとに本に関する3択クイズをし、スタンプラリー形式で児童が楽しみながら回ることができるようにした。 ・宝くじ・・・全校児童に一枚ずつくじを配布し、児童が図書館来館時に持参したくじを応募するようになっている。図書館に楽しみに来る児童を増やす目的で行っている。図書委員で応募くじからあたりを選出し、紹介する。 ・サプライズブック・・・低・中・高学年ごとに、図書委員や職員が「絵本・動物・料理・ひみつシリーズ」など多数のジャンルで本を集めた。それをジャンルごとに3冊ずつ、新聞紙で作った袋の中に梱包して、児童がわくわく感をもって本を手にとれるよう工夫した。 <p>○もみじ祭り(11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どーこだ?クイズ・・・児童の図書館来館のきっかけになればと願い、今回は図書館内でクイズラリーを行った。低・中・高学年用に7問ずつ本に関するクイズや図書館に関するクイズを図書館内に貼り出した。実際にクイズに関する本を手に取り、本に触れてクイズに答えられるよう工夫した。 ・分類ビンゴ・・・たくさん本、たくさん種類の本に触れてほしいという思いで分類ビンゴを行った。特に、低学年の児童にとっては、はじめて聞くジャンルの本もあったようで、子ども達の興味が広がっていたらよいなと感じる取り組みであった。 ・サプライズブック・・・あじさい祭りと同様、サプライズブックの取り組みを行った。今回は、もっと色々な種類の本に触れ合ってもらいたい、また、児童がもっとドキドキ感やわくわく感をもって本に触れてほしいと考え、くじ形式でのサプライズブックの取り組みを行った。
<p>取り組んだ感想</p>	<p>今年度「スクール読書チャレンジ」に参加してみて、本校の取り組みがどのような目的をもっていたのか、また、どのような効果があったのかなど再確認することができた。</p> <p>児童がどうやったら図書館に足を運ぶだろうか、どんな図書館祭りにしたら児童が喜んで祭りに訪れるだろうかと考え、取り組みを再考することができた。</p>
<p>これまでの取組や今後の取組予定</p>	<p>これまでの取り組みは、上記に挙げたことがほとんどであり、そのよさを受け継いで大切にしてきた。今年度、それぞれの取り組みを見直し、新しい取り組みも行ってきた。今後、児童が本の面白さ・楽しさをもっと味わうことができるように、常時活動や図書館祭りを通して、よりよい読書活動を進めていきたい。</p>

○資料
(常時活動)

ラッキーブックのお知らせ



すくすく読書の木



ゴジラの会による朝の読み聞かせ



季節や行事に合わせた本コーナー

(図書館祭り)

～あじさい祭り～

読み聞かせ(ゴジラの会)



サプライズブックの取り組み





(クイズラリー)
 たくさん子ども達
 が参加をしていました。
 クイズに正解すると嬉
 しそうにする子供たちの
 笑顔が素敵でした。

～もみじ祭り～



(どーこだ?クイズ)
 図書館に関するクイズや本に関するクイズ
 を真剣に考える子ども達です。



分類ビンゴの取り組み

～コラボ給食～

